学校番号	1203

令和８年度　国際教養科

教科	国際教養	科目	朝鮮文化演習	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	自主教材						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

2000 年代以降、日本では韓流が起こり、早くも二十年以上経ち、朝鮮半島の大衆文化に当たり前のように触れられる時代になりました。朝鮮文化演習の授業では朝鮮半島の基礎知識を学びながら、隣国である韓国や北朝鮮に関する理解を深めていきます。また、伝統的な芸術文化を鑑賞したり、実際に体験することで朝鮮文化を通して他の文化を受容する姿勢を身につけます。また、新聞記事やメディア教材を使い、韓国・北朝鮮、在日コリアンについての調べ学習なども行います。調べ学習や発表などを通し、隣国との良好な関わり方を自ら考えます。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】

・朝鮮文化に対する理解を深め、朝鮮文化を表現する技能を身につける。

・朝鮮文化芸術を表現するために必要な技能を身につける。

・ハングルの歴史や、ハングル書道の表現の方法や形式における技能を深めている。

【思考力、判断力、表現力等】

・朝鮮文化芸術の良さや美しさについて考えるとともに、朝鮮文化芸術に対する見方や感じ方を深めている。

【学びに向かう力、人間性等】

・朝鮮文化とかかわり、主体的に表現及び鑑賞の創造活動に取り組もうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・朝鮮文化における基礎知識（家族・社会・伝統音楽・風習・行事など）を身につけることができる。 ・朝鮮半島の伝統芸術を学び、それぞれの芸術に関する知識を身につけている。	・授業を通して学んだ朝鮮文化の知識をもとにそれぞれのテーマに関し、自身の考えを述べることができる。 ・学んだ朝鮮半島の伝統芸術などを自ら表現することができる。	・朝鮮文化を受容し、基礎知識の理解に努め、主体的に学ぼうとする姿勢がある。 ・伝統舞踊や工作などの体験的な活動を通して、主体的な取り組みができ、朝鮮文化の理解に努めている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に 5 段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)

1学期	伝統音楽	・朝鮮半島の時事問題	a：学習内容に関する基礎知識を理解できているか。 b:学習内容に関し、自分の意見を述べたり記述することができる c:積極的に取り組もうとしている	課題 提出物	課題 発表	振り返りシート 授業態度
	調べ学習①	・韓国の旅行計画について	a：学習内容に関する基礎知識を理解できているか。 b:学習内容に関し、自分の意見を述べたり記述することができる c:積極的に取り組もうとしている	課題 提出物	課題 発表	振り返りシート 授業態度
2学期	伝統行事	・朝鮮半島の伝統芸術	a：学習内容に関する基礎知識を理解できているか。 b:学習内容に関し、自分の意見を述べたり記述することができる c:積極的に取り組もうとしている	課題 提出物	課題 発表	振り返りシート 授業態度
	調べ学習	・朝鮮半島の伝統料理	a：学習内容に関する基礎知識を理解できているか。 b:学習内容に関し、自分の意見を述べたり記述することができる c:積極的に取り組もうとしている	課題 提出物	課題 発表	振り返りシート 授業態度
3学期	映像視聴	・朝鮮半島の映画を通して考える	a：学習内容に関する基礎知識を理解できているか。 b:学習内容に関し、自分の意見を述べたり記述することができる c:積極的に取り組もうとしている	課題 提出物	課題 発表	振り返りシート 授業態
	在日韓国朝鮮人	・在日韓国朝鮮人について	a：学習内容に関する基礎知識を理解できているか。 b:学習内容に関し、自分の意見を述べたり記述することができる c:積極的に取り組もうとしている	課題 提出物	課題 発表	振り返りシート 授業態度

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度